

◎必修科目 ○選択必修科目 共通科目

修了認定・学位授与の方針(DP)		(1)【専門力】環境・エネルギー工学分野における専門的な深い知識を有しています。					
		(2)【融合力】自立して優れた独創的研究・開発ができる能力を有しています。					
		(3)【実践力】自然科学に関係する高度に専門的な業務に従事するために必要な卓越した能力を身につけ、高い倫理観を備えています。					
対応する修了認定・学位授与の方針(DP)の番号		(1)	(1)	(1)	(1)(2)(3)	(2)(3)	(3)
到達目標		A-1 環境・エネルギー工学の核をなす環境科学に関するより高度な専門知識を修得し、それを研究に適切に使うことができる。	A-2 環境・エネルギー工学の核をなす資源科学に関するより高度な専門知識を修得し、それを研究に適切に使うことができる。	A-3 環境・エネルギー工学の核をなすエネルギー科学に関するより高度な専門知識を修得し、それを研究に適切に使うことができる。	B 環境・エネルギー工学に関する最先端の知見を修得し、それらを総括して、研究に関する議論や発表を行うことができる。	C 環境・エネルギー工学に関する専門知識および研究力を修得し、各分野の知識や議論と合わせて、複合領域分野を開拓・深化し得る当該分野における高い学識を有している。	D 環境・エネルギー工学の専門知識を研究開発現場で活用し、協同作業を通して他者の意見を理解し自己の役割を果たしながら、相互にコミュニケーションを取って目標を実現できる。
科目群		環境系(博士)科目	資源系(博士)科目	エネルギー系(博士)科目	環境・エネルギー博士総合科目	環境・エネルギー博士演習科目	環境・エネルギー博士社会実装系科目
博士論文							
3年	後期					◎環境・エネルギー工学演習V	
	前期						
2年	後期					◎環境・エネルギー工学演習IV	
	前期						
1年	後期	○環境・計測科学ゼミナール	○資源科学ゼミナール	○エネルギー材料科学ゼミナール	○環境・エネルギー工学特別講義I ○環境・エネルギー工学特別講義II ○環境・エネルギー工学特別講義III	◎環境・エネルギー工学演習III	インターンシップ
	前期						